

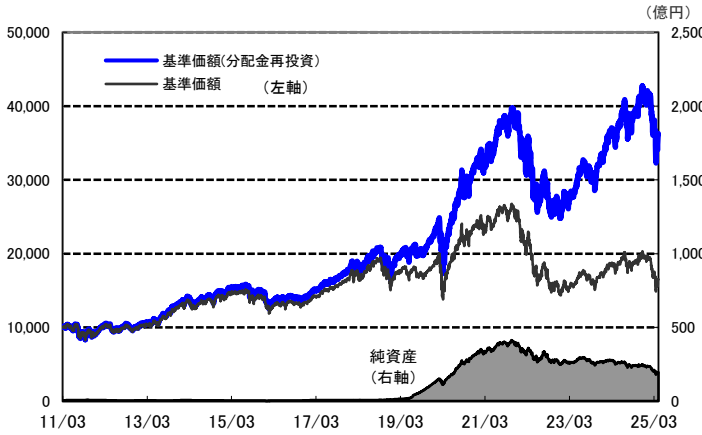


円コース(毎月分配型)

運用実績

2025年4月30日 現在

運用実績の推移 (設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

| | |
|---------|----------|
| 基準価額※ | 16,489 円 |
| ※分配金控除後 | |

| | |
|-------|----------|
| 純資産総額 | 195.5 億円 |
|-------|----------|

| 騰落率 | |
|-----|--------|
| 期間 | ファンド |
| 1カ月 | 0.1% |
| 3カ月 | -13.4% |
| 6カ月 | -8.9% |
| 1年 | 0.7% |
| 3年 | 18.8% |

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

| | |
|-----|--------|
| 設定来 | 261.7% |
|-----|--------|

- 信託設定日 2011年3月23日
- 信託期間 2031年2月17日まで
- 決算日 原則、毎月17日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

| 分配金(1万口当たり、課税前)の推移 | |
|--------------------|-------|
| 2025年4月 | 150 円 |
| 2025年3月 | 150 円 |
| 2025年2月 | 150 円 |
| 2025年1月 | 150 円 |
| 2024年12月 | 150 円 |

| | |
|-------|----------|
| 設定来累計 | 14,640 円 |
|-------|----------|

設定来= 2011年3月23日以降

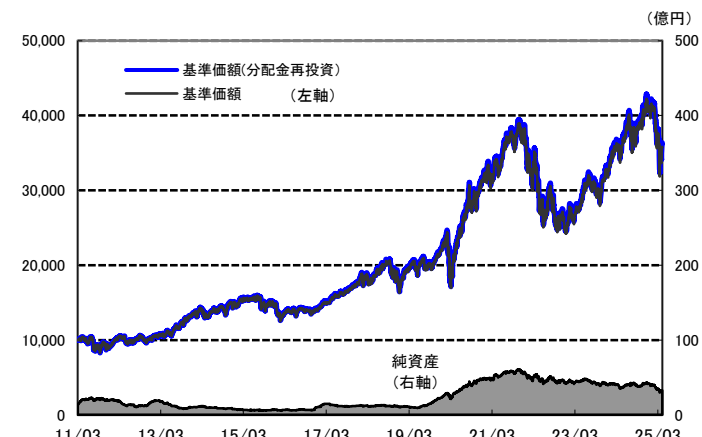
※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

円コース(年2回決算型)

運用実績

2025年4月30日 現在

運用実績の推移 (設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

| | |
|---------|----------|
| 基準価額※ | 35,721 円 |
| ※分配金控除後 | |

| | |
|-------|---------|
| 純資産総額 | 32.7 億円 |
|-------|---------|

| 騰落率 | |
|-----|--------|
| 期間 | ファンド |
| 1カ月 | 0.2% |
| 3カ月 | -13.4% |
| 6カ月 | -8.8% |
| 1年 | 1.6% |
| 3年 | 19.9% |

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

| | |
|-----|--------|
| 設定来 | 262.6% |
|-----|--------|

- 信託設定日 2011年3月23日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則2月、8月の各17日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

| 分配金(1万口当たり、課税前)の推移 | |
|--------------------|------|
| 2025年2月 | 10 円 |
| 2024年8月 | 10 円 |
| 2024年2月 | 10 円 |
| 2023年8月 | 10 円 |
| 2023年2月 | 10 円 |

| | |
|-------|-------|
| 設定来累計 | 270 円 |
|-------|-------|

設定来=2011年3月23日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

野村米国ブランド株投資 (通貨選択型) 米ドルコース(毎月分配型/年2回決算型)

2025年4月30日
(月次改訂)



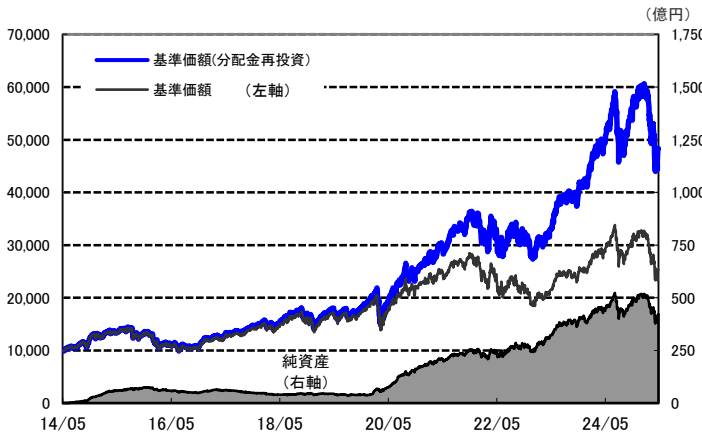
追加型投信/海外/株式

米ドルコース(毎月分配型)

運用実績

2025年4月30日 現在

運用実績の推移 (設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 25,366 円
※分配金控除後

純資産総額 422.6 億円

| 騰落率 | |
|-----|--------|
| 期間 | ファンド |
| 1カ月 | -4.0% |
| 3カ月 | -18.7% |
| 6カ月 | -12.6% |
| 1年 | -3.4% |
| 3年 | 54.1% |

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 383.3%

設定来累計 15,070 円

設定来= 2014年5月12日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

- 信託設定日 2014年5月12日
- 信託期間 2031年2月17日まで
- 決算日 原則、毎月17日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

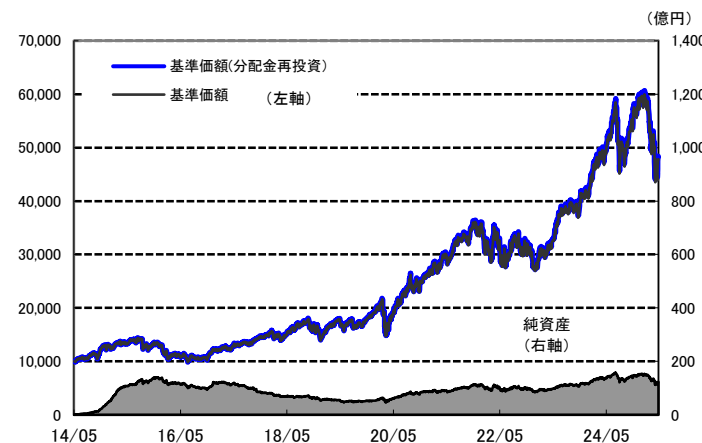
| 分配金(1万口当たり、課税前)の推移 | |
|--------------------|-------|
| 2025年4月 | 250 円 |
| 2025年3月 | 250 円 |
| 2025年2月 | 250 円 |
| 2025年1月 | 250 円 |
| 2024年12月 | 250 円 |

米ドルコース(年2回決算型)

運用実績

2025年4月30日 現在

運用実績の推移 (設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 47,790 円
※分配金控除後

純資産総額 123.9 億円

| 騰落率 | |
|-----|--------|
| 期間 | ファンド |
| 1カ月 | -4.0% |
| 3カ月 | -18.7% |
| 6カ月 | -12.5% |
| 1年 | -3.3% |
| 3年 | 54.3% |

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 383.5%

設定来累計 220 円

設定来= 2014年5月12日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

- 信託設定日 2014年5月12日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則2月、8月の各17日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

| 分配金(1万口当たり、課税前)の推移 | |
|--------------------|------|
| 2025年2月 | 10 円 |
| 2024年8月 | 10 円 |
| 2024年2月 | 10 円 |
| 2023年8月 | 10 円 |
| 2023年2月 | 10 円 |

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



資源国通貨コース(毎月分配型/年2回決算型)は、2025年5月17日以降スイッチングを含めた新規買付のお申込みを停止し、2026年2月17日に信託期間が終了いたします。

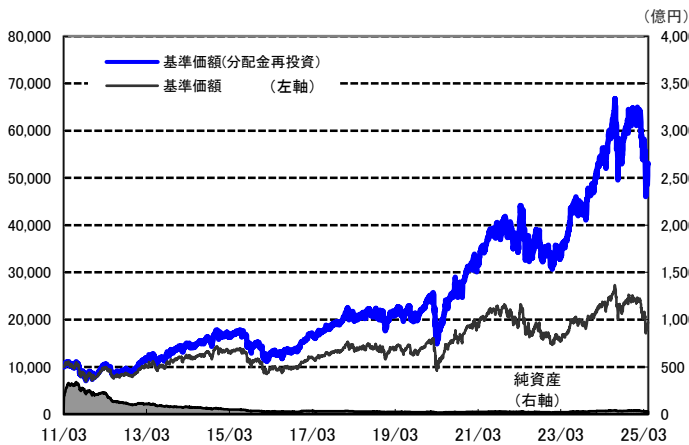
資源国通貨コース(毎月分配型)

運用実績

2025年4月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 19,450 円

※分配金控除後

純資産総額 28.5 億円

騰落率

| 期間 | ファンド |
|-----|--------|
| 1ヵ月 | -4.3% |
| 3ヵ月 | -17.2% |
| 6ヵ月 | -13.8% |
| 1年 | -4.9% |
| 3年 | 43.5% |

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 430.5%

設定来累計 15,900 円

設定来=2011年3月23日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

- 信託設定日 2011年3月23日
- 信託期間 2026年2月17日まで
- 決算日 原則、毎月17日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

| 期間 | ファンド |
|----------|-------|
| 2025年4月 | 250 円 |
| 2025年3月 | 250 円 |
| 2025年2月 | 250 円 |
| 2025年1月 | 250 円 |
| 2024年12月 | 250 円 |

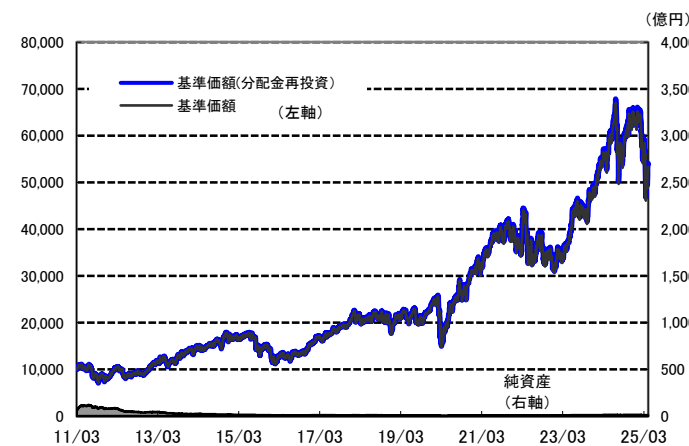
資源国通貨コース(年2回決算型)

運用実績

2025年4月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 53,268 円

※分配金控除後

純資産総額 11.8 億円

騰落率

| 期間 | ファンド |
|-----|--------|
| 1ヵ月 | -4.3% |
| 3ヵ月 | -17.2% |
| 6ヵ月 | -13.7% |
| 1年 | -4.6% |
| 3年 | 45.0% |

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 439.6%

設定来累計 260 円

設定来=2011年3月23日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

- 信託設定日 2011年3月23日
- 信託期間 2026年2月17日まで
- 決算日 原則2月、8月の各17日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

| 期間 | ファンド |
|---------|------|
| 2025年2月 | 10 円 |
| 2024年8月 | 10 円 |
| 2024年2月 | 10 円 |
| 2023年8月 | 10 円 |
| 2023年2月 | 10 円 |

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



アジア通貨コース(毎月分配型/年2回決算型)は、2025年5月17日以降スイッチングを含めた新規買付のお申込みを停止し、2026年2月17日に信託期間が終了いたします。

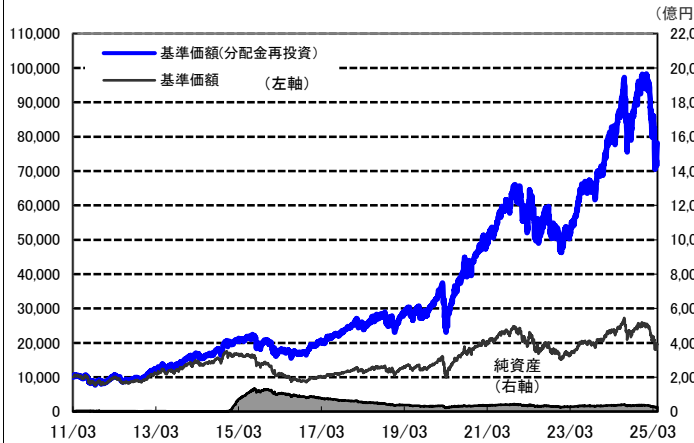
アジア通貨コース(毎月分配型)

運用実績

2025年4月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 19,626 円

※分配金控除後

純資産総額 268.0 億円

- 信託設定日 2011年3月23日
- 信託期間 2026年2月17日まで
- 決算日 原則、毎月17日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

| 期間 | ファンド |
|-----|--------|
| 1ヵ月 | -4.5% |
| 3ヵ月 | -19.1% |
| 6ヵ月 | -15.0% |
| 1年 | -5.1% |
| 3年 | 38.6% |

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

| 年月 | 金額 |
|----------|-------|
| 2025年4月 | 250 円 |
| 2025年3月 | 250 円 |
| 2025年2月 | 250 円 |
| 2025年1月 | 250 円 |
| 2024年12月 | 250 円 |

設定来 681.2%

設定来累計 21,420 円

設定来=2011年3月23日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

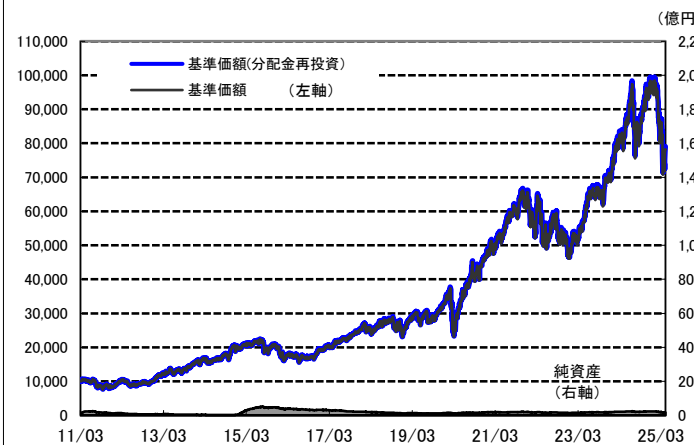
アジア通貨コース(年2回決算型)

運用実績

2025年4月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 78,196 円

※分配金控除後

純資産総額 17.5 億円

- 信託設定日 2011年3月23日
- 信託期間 2026年2月17日まで
- 決算日 原則2月、8月の各17日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

| 期間 | ファンド |
|-----|--------|
| 1ヵ月 | -4.5% |
| 3ヵ月 | -19.2% |
| 6ヵ月 | -15.1% |
| 1年 | -5.0% |
| 3年 | 38.9% |

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

| 年月 | 金額 |
|---------|------|
| 2025年2月 | 10 円 |
| 2024年8月 | 10 円 |
| 2024年2月 | 10 円 |
| 2023年8月 | 10 円 |
| 2023年2月 | 10 円 |

設定来 690.2%

設定来累計 260 円

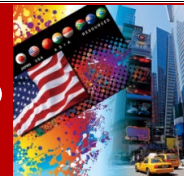
設定来=2011年3月23日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ノムラ・カレンシー・ファンド－USグロース・エクイティ・ファンドの資産内容と組入上位10銘柄

資産内容

2025年4月30日 現在

| 資産別配分 | |
|--------|--------|
| 資産 | 純資産比 |
| 株式 | 97.3% |
| 株式先物 | 0.0% |
| 株式計 | 97.3% |
| その他の資産 | 2.7% |
| 合計 | 100.0% |

*先物の建玉がある場合は、合計額を表示しておりません。

| ポートフォリオ特性値 | |
|------------|------|
| 配当利回り(年率) | 0.4% |

*配当利回り:純資産に対する実績配当利回り

| 業種別配分 | |
|----------------|--------|
| 業種 | 純資産比 |
| 情報技術 | 42.0% |
| コミュニケーション・サービス | 15.9% |
| 一般消費財・サービス | 14.2% |
| 金融 | 8.4% |
| ヘルスケア | 8.1% |
| その他の業種 | 8.7% |
| その他の資産 | 2.7% |
| 合計 | 100.0% |

*ETFはその他の業種に含まれます。

組入上位10銘柄

2025年4月30日 現在

| 銘柄 | 業種 | 純資産比 |
|------------------------|----------------|-------|
| NVIDIA CORP | 情報技術 | 9.0% |
| APPLE INC | 情報技術 | 9.0% |
| ALPHABET INC A | コミュニケーション・サービス | 8.6% |
| MICROSOFT CORP | 情報技術 | 7.3% |
| AMAZON.COM INC | 一般消費財・サービス | 6.9% |
| MASTERCARD INC CLASS A | 金融 | 4.4% |
| NETFLIX INC-B | コミュニケーション・サービス | 3.7% |
| META PLATFORMS-A | コミュニケーション・サービス | 3.7% |
| TESLA INC | 一般消費財・サービス | 3.5% |
| APPLIED MATERIALS INC | 情報技術 | 3.0% |
| 合計 | | 59.0% |

組入銘柄数 : 60銘柄

当資料は、外部委託先であるアメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インクからのデータを使用して作成しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



NDF(ノン・デリバブル・フォワード)取引について

為替予約取引とNDF取引

為替取引は、主に「為替予約取引」を用います。
しかし、中国元、ブラジルレアル、インドルピー、インドネシアルピアなど、一部の新興国通貨では内外の資金流出入を抑止する当局の規制などを背景とし、機動的に「為替予約取引」ができません。



そこで、**NDF取引**を活用します。

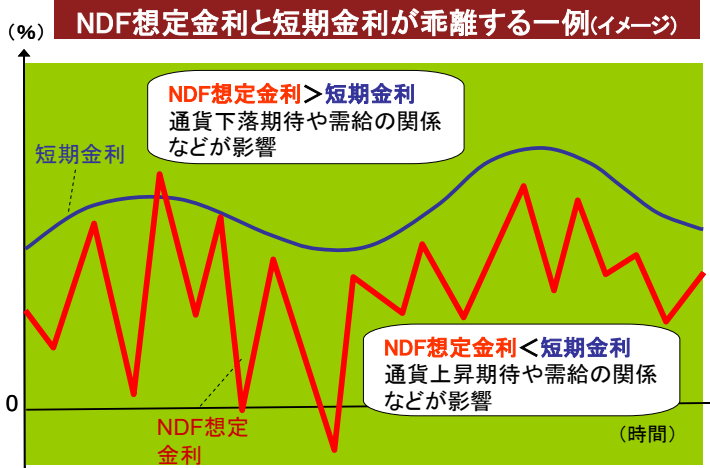
NDF(ノン・デリバブル・フォワード)取引とは

- ◆ 為替先渡取引の一種で、主に金融機関との相対で取引
- ◆ 当該通貨の受け渡しが発生せず、主に米ドルなど主要通貨で差金決済
- ◆ NDF取引を用いた為替取引では、通常の為替予約取引と比べ、為替市場、金利市場の影響により、NDFの取引価格から想定される金利(NDFインプライド金利)が、取引時点における当該通貨の短期金利水準から、大きく乖離する場合があります。



◎NDFの取引価格から想定される金利(NDFインプライド金利)は、通貨に対する需給や通貨の上昇期待が反映され、マイナスになる程低くなる場合もあります。その場合、為替取引によるプレミアムの減少やコストの発生により、ファンドのパフォーマンスに影響を与えることがあります。

乖離の背景は、各種規制で金融市場の自由度が高くないことから、割高や割安を是正する市場のメカニズムが十分に機能しないことなどが挙げられます。



(注) 上記は、イメージであり、すべての事象があてはまるとは限りません。
また、将来の水準を予測、または示唆するものではありません。

上記の要因以外でも、米ドルの短期金利が上昇した場合は、為替取引によるプレミアムが減少したり、コストが生じる可能性があります。

(出所) 各種情報に基づき野村アセットマネジメント作成

(注) 上記は、NDF取引や為替市場に関する説明の一部であり、NDF取引および為替市場についてすべてを網羅したものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ご参考資料

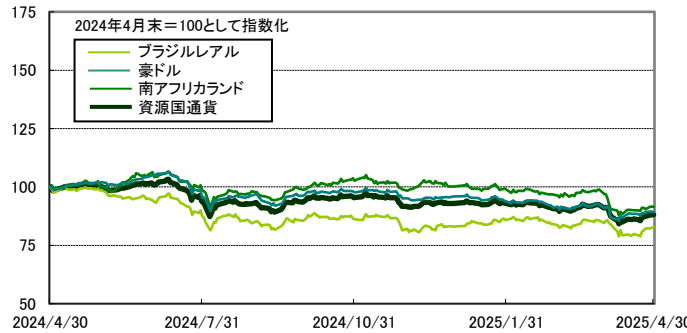
追加型投信／海外／株式

対象通貨国の為替レートおよび短期金利(日次)

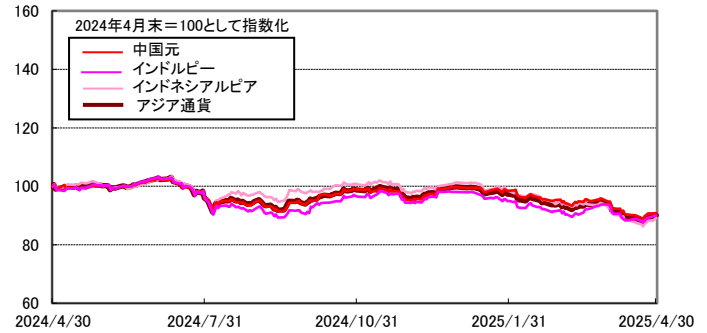
2025年4月30日 現在



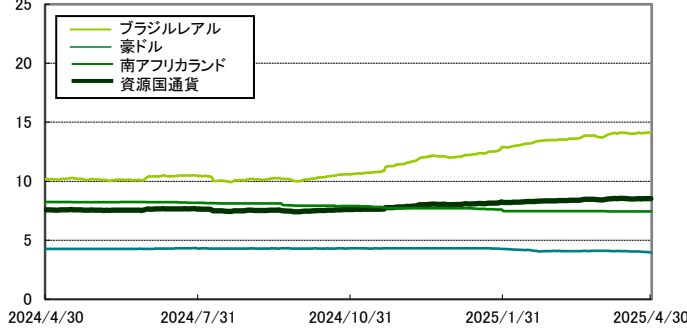
資源国通貨の為替(対円レート)の推移



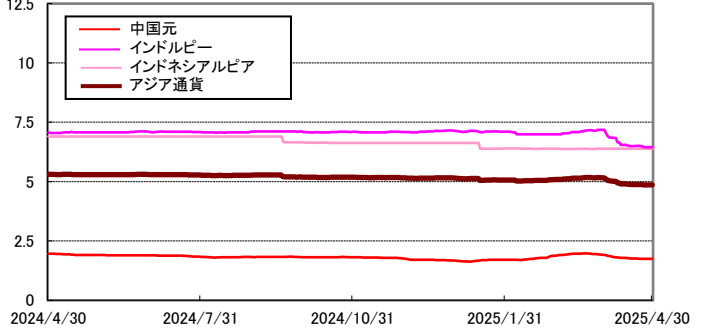
アジア通貨の為替(対円レート)の推移



資源国通貨の短期金利の利回り推移



アジア通貨の短期金利の利回り推移



NDFインプライド金利*

| ブラジルレアル | 中国元 | インドルピー | インドネシアルピア |
|---------|------|--------|-----------|
| 13.0% | 6.5% | 7.5% | 6.2% |

* NDFインプライド金利は、日々の変動が大きいため20日移動平均を使用しています。また、当資料で用いられているNDFインプライド金利はブルームバーグが集計・公表している数値であり、ファンドにおける実際のNDFインプライド金利とは異なる場合があります。

NDFについては前ページをご参照ください。

- ・出所:ブルームバーグ等のデータに基づき野村アセットマネジメント作成
- 【各通貨の短期金利】ブラジルレアル:国債1ヵ月、豪ドル:銀行手形1ヵ月、南アフリカランド:ヨハネスブルグ・インターバンク・アグリド・レート1ヵ月、中国元:上海インターバンク・オフワード・レート1ヵ月、インドルピー:インドインターバンク1ヵ月レート、インドネシアルピア:インドネシア・ジャカルタ・インターバンク・オフワード・レート1ヵ月
- ・「資源国通貨」は3通貨(ブラジルレアル、豪ドル、南アフリカランド)に等分投資し、計算しています。なお、手数料等は考慮していません。
- ・「アジア通貨」は3通貨(中国元、インドルピー、インドネシアルピア)に等分投資し、計算しています。なお、手数料等は考慮していません。
- ・「資源国通貨」の短期金利は3通貨(ブラジルレアル、豪ドル、南アフリカランド)の短期金利の平均値です。
- ・「アジア通貨」の短期金利は3通貨(中国元、インドルピー、インドネシアルピア)の短期金利の平均値です。
- ・上記は過去のデータであり、将来を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの投資成果を示唆あるいは保証するものでもありません。

当資料は、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等は、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



先月の投資環境

○米国株式市場は、上旬は、トランプ政権が市場予想を大きく上回る規模の相互関税を発表したことで物価上昇による個人消費への悪影響が懸念されたことなどから、下落しました。中旬は、米国が相互関税の各国の上乗せ部分についての発動を90日間停止すると発表したことが好感され上昇したものの、その後はトランプ大統領がパウエルFRB(米連邦準備制度理事会)議長の解任が可能なのか検討しているとの報道が嫌気され下落する局面もありました。下旬は、相互関税を巡る米中間の緊張緩和に対して楽観的な見方が広がったことなどから上昇しましたが、月間では下落となりました。

○業種・セクターではエネルギー、ヘルスケア、素材などの下落率が相対的に大きくなりました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○株式への実質的な投資にあたっては、米国の金融商品取引所に上場している企業のうち、グローバルなブランド力、販売体制、資本調達力、経営力、財務の健全性とキャッシュフロー(現金収支)創出力等の要素を考慮し、グローバルで高い成長力と競争力を有する企業に着目し、ポートフォリオを構築しました。

○業種別のリターン寄与では、情報技術やコミュニケーション・サービスなどの値上がりがプラス要因となりました。

○保有銘柄のうち、ネットフリックス(コミュニケーション・サービス)、アルファベット(コミュニケーション・サービス)などの上昇がプラス要因となりました。

○ネットフリックスは2025年1-3月期の決算を発表しました。利益が市場予想を上回って過去最高益を記録するなど、先行き不透明な経済情勢が及ぼす影響や会員数の伸びを巡る懸念を後退させる好業績となりました。サービス料金の値上げやヒット作品の動画配信などが業績に寄与した結果となっており、同社は引き続き既存顧客からの利益を増やすため、広告販売に注力するとともに値上げ等を進めています。

今後の運用方針 (2025年4月30日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○米国経済は、これまで堅調に推移してきたものの、減速傾向が見られます。1-3月期の実質GDP(国内総生産)成長率は前期比年率-0.3%となり、2022年1-3月期以来のマイナス成長となりました。3月の実質個人消費は前月比+0.7%と高い伸びとなりましたが、追加関税導入を控えた自動車などの駆け込み需要の影響が大きいとみられます。金融政策のかじ取りが難しくなるなかで、複数のFOMC(米連邦公開市場委員会)参加者は、先行き不透明感により状況の見極めが必要との見方から利下げには慎重な姿勢を示しており、今後の消費や金融政策の動向には注視が必要です。しかしながら、このような投資環境下であっても、当ファンドの主要対象である、質の高い高成長企業に投資することで、長期的に超過収益を生み出す事が可能であると考えています。

○ファンドは、個別銘柄のファンダメンタルズ(基礎的条件)分析に注力し、持続的な成長が期待できる企業に投資してまいります。引き続き慎重に企業選別を行ないながら、グローバルに事業を展開し、健全なバランスシートや高い競争力を有する企業に投資をしていく方針です。

*当ファンドは証拠金規制に則り、規制対象取引の評価損益について取引の相手方と証拠金の授受を行なう場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)/ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



組入上位10銘柄の解説

2025年4月30日現在

| 銘柄 | 組入銘柄解説 |
|---------------------------|--|
| 1 NVIDIA Corp | エヌビディア (NVIDIA Corporation) はテクノロジー企業。科学的計算、AI、データサイエンス、自動運転車、ロボット工学、メタバース、3Dインターネットアプリケーションのためのプラットフォームの開発に従事。PCグラフィックにも注力する。世界各地で事業を展開。 |
| 2 Apple Inc | アップル (Apple Inc.) はIT会社。スマートフォン、パソコン、タブレット、ウェアラブル端末、アクセサリの設計、製造、販売に加え、各種関連アクセサリの販売に従事。決済、デジタルコンテンツ、クラウド・広告サービスも手掛ける。消費者、中小企業、教育、企業、および政府機関の各市場を対象に世界各地で事業を展開。 |
| 3 Alphabet Inc | アルファベット (Alphabet Inc.) は持株会社。子会社を通じ、ウェブベースの検索、広告、地図、ソフトウェア・アプリケーション、モバイルオペレーティングシステム、消費者コンテンツ、業務用ソリューション、Eコマース (電子商取引)、ハードウェア製品などを提供する。 |
| 4 Microsoft Corp | マイクロソフト (Microsoft Corporation) はソフトウェア会社。アプリケーション、追加クラウド・ストレージ、高度セキュリティソリューションを提供する。世界各地で事業を展開。 |
| 5 Amazon.com Inc | アマゾン・ドット・コム (Amazon.com, Inc.) はオンライン小売会社。多岐にわたる製品を販売する。書籍、音楽、コンピューター、電子機器、その他多数の製品を販売。顧客別にカスタマイズされたショッピングサービス、ウェブ上でのクレジットカード決済、および顧客への直接配送を手掛ける。世界各地でクラウド・プラットフォーム・サービスも提供。 |
| 6 Mastercard Inc | マスターカード (Mastercard Incorporated) は資金決済処理サービス会社。クレジットカードおよびデビットカードの決済処理、電子マネー、ATM、トラベラーズチェックなどを手掛ける。世界で事業を展開。 |
| 7 Netflix, Inc | ネットフリックス (Netflix, Inc.) はインターネットメディア・サービス会社。加入者に向けてストリーミングサービスを配信。インターネット接続端末で各種テレビ番組、映画、アニメ、ドキュメンタリーを提供する。世界各地で事業を展開。 |
| 8 Meta Platforms, Inc | メタ・プラットフォームズ (Meta Platforms, Inc.) はソーシャルテクノロジー会社。ユーザーをつなぎ、コミュニティを見つけ、事業の成長を支援するアプリケーションおよび技術を構築する。広告、拡張機能化、仮想現実も手掛ける。 |
| 9 Tesla Inc | テスラ (Tesla Inc.) は多国籍自動車・クリーンエネルギー会社。電気自動車、家庭から送電するための蓄電装置、太陽光パネル、ソーラールーフタイル、関連製品とサービスの設計・製造を手掛ける。独自の販売網を保有し、電気パワートレイン部品を他の自動車メーカーに販売する。 |
| 10 Applied Materials, Inc | アプライド・マテリアルズ (Applied Materials, Inc.) は半導体関連企業。世界各国の半導体産業を対象に、半導体ウエハー製造装置と関連部品の開発、製造、販売およびサービスを提供する。販売先は、半導体ウエハーと集積回路メーカーのほか、フラットパネル液晶表示、太陽電池セルとモジュール、その他電子機器メーカーなど。 |

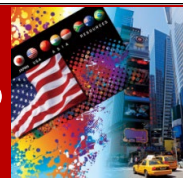
(出所) Bloombergの情報を基に野村アセットマネジメントが作成。

(注) 当資料はファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドの特色

●「野村米国ブランド株投資(通貨選択型)」は、投資する外国投資信託において為替取引手法の異なる4つのコース(円コース、資源国通貨コース、アジア通貨コース、米ドルコース(各コースには「毎月分配型」、「年2回決算型」があります。))から構成されています。

※ファンド名にある「米国ブランド株」とは、米国の金融商品取引所に上場している、グローバルで高い競争力・成長力を有する企業の株式を指します。

●各コースは、米国の金融商品取引所に上場している企業の株式を実質的な主要投資対象*とし、高水準のインカムゲインの確保(円コースを除く)と信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。

※「実質的な主要投資対象」とは、外国投資信託や「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

●円建ての外国投資信託「ノムラ・カレンシー・ファンドーUSグロース・エクイティ・ファンド」および国内投資信託「野村マネー マザーファンド」を投資対象とします。

◆通常の場合においては、「ノムラ・カレンシー・ファンドーUSグロース・エクイティ・ファンド」への投資を中心とします*が、投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。

※通常の場合においては、「ノムラ・カレンシー・ファンドーUSグロース・エクイティ・ファンド」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。

・「ノムラ・カレンシー・ファンドーUSグロース・エクイティ・ファンド」には、為替取引手法の異なる4つのクラスがあります。

| コース名 | 各コースが投資対象とする外国投資信託の為替取引手法 |
|---|--|
| 円コース* ^{※1} (毎月分配型)／(年2回決算型) | 米ドル建て資産を、原則として対円で為替ヘッジを行ないます。 |
| 資源国通貨コース (毎月分配型)／(年2回決算型) | 米ドル建て資産について、原則として米ドルを売り資源国通貨(ブラジル、オーストラリア、南アフリカの3カ国の通貨バスケット)を買う為替取引* ^{※2} を行ないます。 |
| アジア通貨コース (毎月分配型)／(年2回決算型) | 米ドル建て資産について、原則として米ドルを売りアジア通貨(中国、インド、インドネシアの3カ国の通貨バスケット)を買う為替取引* ^{※2} を行ないます。 |
| 米ドルコース* ^{※1} (毎月分配型)／(年2回決算型) | 米ドル建て資産について、原則として対円で為替ヘッジを行ないません。 |

※1 2026年2月13日付にて、以下の通りファンド名を変更する予定です。

変更前のファンド名称: 野村米国ブランド株投資(円コース) 毎月分配型/年2回決算型、野村米国ブランド株投資(米ドルコース) 毎月分配型/年2回決算型

変更後のファンド名称: 野村米国ブランド株投資(為替ヘッジあり) 毎月分配型/年2回決算型、野村米国ブランド株投資(為替ヘッジなし) 毎月分配型/年2回決算型

なお、当該変更に伴い、運用手法や運用方針等の商品性に変更はありません。

※2 保有する米ドル建て資産の3分の1程度ずつ各通貨への実質的なエクスポージャーをとります。

●各コースはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。

●「野村米国ブランド株投資(通貨選択型)」を構成する「毎月分配型」のファンド間および「年2回決算型」のファンド間でスイッチングができます。なお、資源国通貨コース、アジア通貨コースへのスイッチングはできません。

●分配の方針

◆毎月分配型

原則、毎月17日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、委託会社が決定するものとし、原則として、配当等収益等を中心に分配を行なうことを基本とします。

ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合があります。なお、毎年2月および8月の決算時には、基準価額水準等を勘案し、上記分配相当額のほか、分配対象額の範囲内で委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。

※コースによっては、投資信託約款上「原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行なう」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。また、基準価額の水準、運用の状況等によっては安定分配とならない場合があることにご留意ください。

◆年2回決算型

原則、毎年2月および8月の17日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

*委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員

一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



投資リスク

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、株式等に実質的に投資する効果を有しますので、当該株式の価格下落や、当該株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、債券価格変動リスクなどがあります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間

| | |
|---------------------|--------------|
| 2026年2月17日まで | 2011年3月23日設定 |
| 【資源国通貨コース、アジア通貨コース】 | |
| 2031年2月17日まで | 2011年3月23日設定 |
| 円コース(毎月分配型) | |
| 米ドルコース(毎月分配型) | 2014年5月12日設定 |
| 無期限 | |
| 円コース(年2回決算型) | 2011年3月23日設定 |
| 米ドルコース(年2回決算型) | 2014年5月12日設定 |
- 決算日および収益分配

【毎月分配型】年1回の決算時(原則、毎月17日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
【年2回決算型】年2回の決算時(原則2月および8月の17日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額
- ご購入単位

ご購入申込日の翌営業日の基準価額
一般コース: 1万円以上1万円単位(当初元本1円=1円)または1万円以上1円単位
自動ついで投資コース: 1万円以上1円単位
※分配金の再投資および積立による継続購入等を除き、資源国通貨コース、アジア通貨コースの購入のお申込みはできません。
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額
- スイッチング

ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
「毎月分配型」のファンド間および「年2回決算型」のファンド間でスイッチングが可能です。
※資源国通貨コース、アジア通貨コースへのスイッチングのお申込みはできません。
※販売会社によっては、一部または全部のスイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日

販売会社の営業日であっても、下記に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
○「円コース」、「資源国通貨コース」、「米ドルコース」
・申込日当日が以下のいずれかの休業日と同日の場合または12月24日である場合
ニューヨークの銀行 ニューヨーク証券取引所 ロンドンの銀行 ルクセンブルクの銀行
○「アジア通貨コース」
・申込日当日が以下のいずれかの休業日と同日の場合または12月24日である場合
ニューヨークの銀行 ニューヨーク証券取引所 ロンドンの銀行 ルクセンブルクの銀行 ジャカルタの銀行
・申込日当日が、中国またはインドの連休等で、ご購入、ご換金のお申込みの受け付けを行わないものとして委託会社が指定する日の場合
個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。
ただし、NISA(少額投資非課税制度)の適用対象ファンドにおいてNISAを利用した場合には課税されません。
円コース(年2回決算型)、米ドルコース(年2回決算型)は、NISAの「成長投資枠」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。
円コース(毎月分配型)、米ドルコース(毎月分配型)、資源国通貨コース、アジア通貨コースは、NISAの対象ではありません。
なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 課税関係

【当ファンドに係る費用】

| | |
|------------------------------|---|
| ◆ご購入時手数料 | ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。 |
| ◆運用管理費用(信託報酬) | ファンドの純資産総額に年1.023%(税抜年0.93%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的にご負担いただく信託報酬率 年1.773%程度(税込) (注)ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。 |
| ◆その他の費用・手数料 | 組入 有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、 ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。 |
| ◆信託財産留保額 (ご換金時、スイッチングを含む) | 1万円につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額 |

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

【ご留意事項】

- ・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。 ・投資信託は預金保険の対象ではありません。
- ・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)

<受付時間> 営業日の午前9時~午後5時

★インターネットホームページ★ <https://www.nomura-am.co.jp/>

<委託会社> 野村アセットマネジメント株式会社

[ファンドの運用の指図を行なう者]

<受託会社> 野村信託銀行株式会社

[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、流動性のある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)、ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員

一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



分配金に関する留意点

● 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。

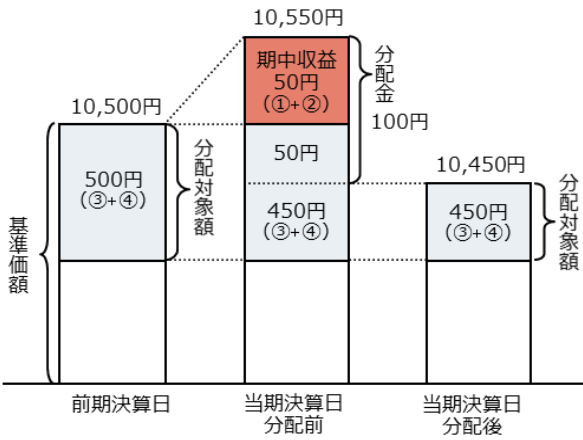


● ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

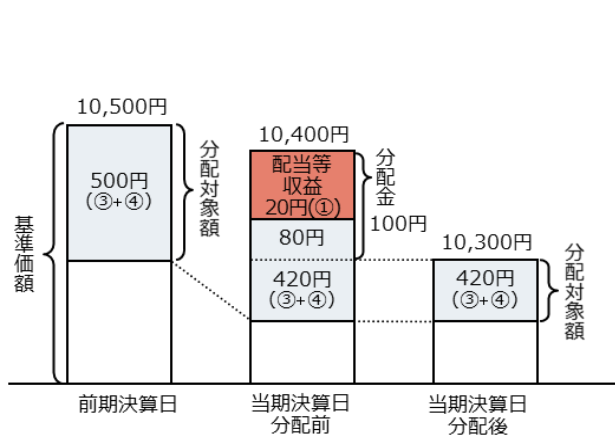
・ 計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。
分配対象額は、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。

前期決算から基準価額が上昇した場合



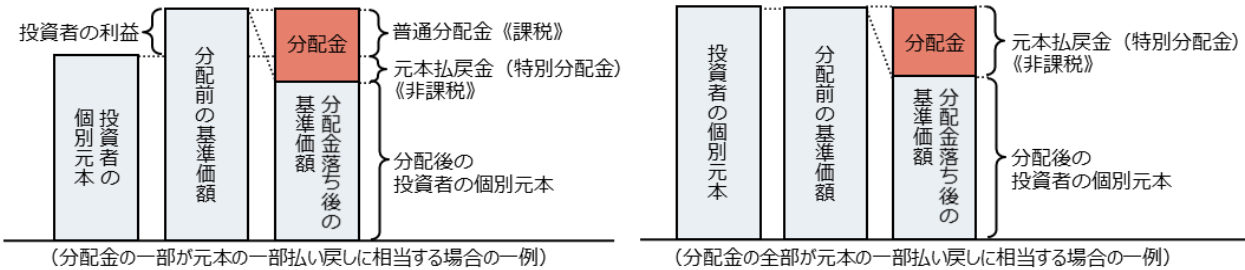
前期決算から基準価額が下落した場合



● 投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

| | |
|--------------|---|
| 普通分配金 | 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。 (普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。) |
| 元本払戻金(特別分配金) | 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、下回る部分の分配金の額が元本払戻金(特別分配金)となります。 |

◆ 投資者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。



分配金に関する留意点に記載の図はイメージ図であり、全ての状況について説明したものではありません。また、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

野村米国ブランド株投資(通貨選択型)

お申込みは

| 金融商品取引業者等の名称 | | 登録番号 | 加入協会 | | | |
|----------------|----------|-----------------|---------|-----------------|-----------------|--------------------|
| | | | 日本証券業協会 | 一般社団法人日本投資顧問業協会 | 一般社団法人金融先物取引業協会 | 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 |
| 池田泉州TT証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 近畿財務局長(金商)第370号 | ○ | | | |
| 四国アライアンス証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 四国財務局長(金商)第21号 | ○ | | | |
| 七十七証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 東北財務局長(金商)第37号 | ○ | | | |
| 野村証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第142号 | ○ | ○ | ○ | ○ |

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。

※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。